

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野 では、「1013」の研究を継承して下記研究を新たに実施します。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：2型糖尿病に關与する遺傳・生活習慣要因に関する疫学研究

1. 研究に関する情報

1) 研究の目的や概要について

2 型糖尿病の病因はすべて解明されているわけではないが、肥満、運動不足等の生活習慣が大きく関係しているとともに、遺傳的素因も關与していると考えられている。従って生活習慣を改善するためには生活習慣を改善するとともに、遺傳的素因を考慮した保健指導が必要になる。また、2 型糖尿病患者に骨粗鬆症が多いことが知られているが、2 型糖尿病に併存する疾患を予防することも、生活の質 (Quality of life, QOL) を保持するためには非常に重要となる。そこで我々は、2 型糖尿病の発症および骨密度に關与すると思われる遺傳子多型および生活習慣について評価する研究を計画した。

研究実施体制

【研究責任者】

黒田嘉紀 宮崎大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野・教授

【主任研究者】

黒田嘉紀 宮崎大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野・教授

【分担研究者】

日高一浩 宮崎大学医学獣医学総合研究科博士課程

【共同研究機関】

医療法人社団紘和会 平和台病院

所属：放射線部門

職名：診療放射線技師

役割：共同研究機関としての対応（（研究の対象者からの質問などが生じた場合および対象者の登録、解析）

対応者：日高 一浩

【連絡先】

宮崎大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野

住所：宮崎県宮崎市清武町木原5200

電話：0985-85-0874

研究実施場所

宮崎大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野

2) 研究実施予定期間

3) 上記の研究は、医の倫理委員会承認後から 2024 年 3 月まで行われます。

2. 対象者

対象となるのは、1013 の研究番号で同意取得を得られ、研究に参加された方となります。（2012 年 7 月から 2017 年 5 月に平和台病院内科に通院され、糖尿病の治療を受けられた方と人間ドックを受けた方になります。

3. 試料・情報の内容

収集する試料及び資料

試料

血液2ml(診療上の採血時に同時に採血)

資料(カルテ内から収集するもの。研究のために検査することはない資料)

身体計測結果：身長、体重、腹囲、体格指数(Body mass index, BMI)

血圧測定結果：収縮期血圧、拡張期血圧

尿検査結果：糖、蛋白、ケトン体

血液生化学検査結果：貧血(血色素量、赤血球数)、肝機能(GOT、GPT、GTP)、血中脂質(総コレステロール、LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪)、CRP、血糖(前・30分・1時間・2時間)、ヘモグロビンA1c、インスリン値、遊離脂肪酸

問診結果：喫煙歴、運動歴、既往歴、服薬歴

資料(研究のために検査するもの)

骨密度

遺伝子解析方法

血液からDNAを抽出し、以下の遺伝子多型を同定する。

1)2型糖尿病発症に関係するClock遺伝子のT3111C多型およびBMAL1遺伝子多型(rs7950226およびrs6486121)

2)骨代謝に関与するVDR遺伝子のTaqI多型およびLRP5遺伝子のA1330V多型

4. ご質問などの連絡先

この研究に関して疑問、質問があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

【連絡先】

宮崎大学医学部社会医学講座公衆衛生学分野

住所：宮崎県宮崎市清武町木原5200

電話：0985-85-0874